

きそがわ福祉社会だより

地域の中でともに育つ事業所めざして

2020年11月20日発行 No.114



発行：社会福祉法人きそがわ福祉会

〒493-0006 愛知県一宮市木曽川町内割田一の通り12番地3

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937



「口腔ケアの効果」学習会(ねっここの会と共催)に関係者約70名が参加

Zoom開催で法人内通所部門の仲間・職員、各地から保護者の方や協力者の方も参加
社会情勢に合わせた企画で多数の人達の学習や交流が実現 10月28日

講師の方の動きに合わせて歯みがき・舌みがきを真似てみて「そういうことか」「できそう」と声が上がりました。実際の現場で取り組めるようによく何度も勉強になりました。

Zoomでの開催に新鮮さを感じつつ、スクリーンを使用し大画面で視聴しながらわかりやすく充実した学習会となりました。



黒田ドリーム作業所の様子

視聴会場の一つとなった
多機能センターぱぶり多目的ホール



黒田ドリーム作業所はプロジェクトの大画面を観ながら参加をしました。
緊張した表情で始まりましたが、画面に映し出される人が職員だと気付くと、笑いがおこり、そこから表情も一気に和らきました。いつも使っている歯ブラシを手に取り実際に参加!!映像と一緒に磨く仲間や、職員と一緒に取り組む仲間、色々な参加の仕方で過ごしました。

Zoomを多くの方に経験してもらう目的も兼ね、オンラインで、口腔ケアで感染症予防をする効果と方法等を教えて頂きました。大変有意義な学習会となりました。

舌の手入れ大事です!



アシスタントの浅川さん

ティースアイ一宮代表の江島さんと浅川さんにお越し頂き「口腔ケアの効果」の学習会を開催しました。

(ティースアイ代表)
講師の江島さん

10月25日 第22次愛知県民集会 秋の学習交流集会

ZOOMで参加 記念講演 井上英夫氏(金沢大学名誉教授)

Re:Revolution

「福祉は人権」の実現をめざして「から学ぶ

福祉は人権を保障することであり、人権は国や地方自治体によって保障されなければならない、公務員や私たち福祉従事者の職務は人権を保障することが職務の基本である。同時に、人権を保障する職務が基本である人達の人権が保障される社会でなければならないはず……という内容が肝となる講演であったと理解しました。

とりわけ印象に残った部分や感想を以下に記します。

① 「支援」という単語と「保障」という単語

「障害者総合支援法」という法律名も、本来なら「障害者総合保障法」という名称が良い……「支援」という言葉より、「保障」という言葉の重さを語られていました。

そのお話を聞いて、私たちは、かつて「指導」という言葉から「支援」という言葉に時代が変化していた所で良しとしていた部分について、「権利を支援する」だけにとどまらず「権利を保障する」とはどういうことかに立ち返る必要性を改めて意識することが出来ました。

② 「社会的弱者」という表現について

しばしば用いられている「社会的弱者」という表現に講師の井上氏は問題意識を示されていました。その言葉を用いる際に、「社会的弱者」と対比して自分は「社会的強者」と思って関わっていないだろうか?と話されていました。すべての人の人権を保障する立場から、「社会的弱者」は用いず、「脆弱な人々」と表現されていた部分が印象に残りました。

③ 「障害者権利条約」の翻訳前の英語の意味

この条約が日本語に訳される前の理念を正確に表現するならば、「障害のある人の権利条約」、さらに言うならば「たまたま障害のある人の権利条約」というイメージとも語られていました。

このイメージは、私たちが、障害のある人も無い人も普通に自分が選んだ暮らしを営めるように……という気持ちで「障害者権利条約」の全面実践をめざしている事と一致している、と改めて思い印象に残りました。

まーぶるの森

園庭遊具を開放しました☆

7月に開所した児童発達支援センターまーぶるの森は屋外遊戯場があり、夏場はコロナ対策をしながら水遊び等を行っていました。

10月に入り涼しくなったこともあり、園庭遊具を開放しました！

7月の開所前に「どの遊具を入れるか」を選定した結果、滑り台とロッキング遊具が導入され、待ちに待った開放になりました。園庭では利用のお子さんは滑り台で順番を守ることの練習をしたり、お友達と一緒に滑つたりと、思い思いの遊具で遊ばれています。

今後は製作途中ではありますが、「砂場」や「三輪車のコーナー」を取り入れていく予定です。いっぱい身体を動かして成長していく姿を楽しみに見守っています。



親子クラスが始まりました！園庭の遊具で遊んでいる様子です。



職員募集中！

ショートステイなないろでは一緒に働いて頂ける職員さんを募集中です。

宿泊勤務が出来る方、及び入浴介助や食事の準備など限られた時間でも大丈夫です。未経験の方でも歓迎ですので、ご興味のある方は一度下の連絡先までご連絡下さい。

ショートステイなないろ

住所 一宮市北方町中島字往還南2-5
(往還南多機能センター内)
連絡先 0586-86-6717 杉江

往還南多機能センター内の単体型短期入所事業所「ショートステイなないろ」は、一足遅れて9月1日に開所致しました。新型コロナワイルス対策を取りつつ、今の所は、無理のない範囲での運営になっています。次第に、多くの利用希望の方々に対応できるよう努めていきたいと思っていますので、よろしくお願ひ致します。

利用希望の方の把握等について

法人内の通所部門を利用されている皆さんにはアンケートを実施して、どれくらいの方が短期入所の利用を希望されているかの把握をさせて頂きました。結果を参考にさせて頂いて今後の運営を進めていきたいと思います。又、相談支援事業所関係の方からも問い合わせ等を頂いております。まだまだ不慣れなため、ご迷惑をお掛けする事も多いかと思いますが、こそがわ福祉社会の新たな事業所の一員として「ショートステイなないろ」をよろしくお願い致します。

ショートステイなないろ開所しました！

9月1日に開所



▲多機能センターぽっぴ建物東側から

玉の井ホーム

花火大会を行いました

玉の井ホームでは、8月に花火大会を行いました。

この花火大会を楽しみにしていた仲間もたくさんいて、始まる前から、「今日、花火見るよ!」と当日からわくわく気分。大会は新型コロナウィルス感染予防に留意して、全体では行わず、実施時間をずらして、3つのグループに分かれて行いました。

花火を始める前に、8月に誕生日を迎えた仲間に「ハッピーバースデイ」のお祝いの歌を歌ってスタート。勢い良く出る花火に声を出して盛り上がったり、線香花火でゆっくり花火を楽しんだり、仲間と職員が一緒にゆっくり楽しむ事が出来ました。最後にジュースを飲んで、大会の締めくくり。

夏の思い出として、仲間全員が楽しい時間を過ごせたのではないかでしょうか。今後もいろんな楽しい取り組みを、仲間と共に取り組んでいきたいです。



① 「ハロウイン」で玄関飾り

勅使・わだち・しづくの3つのホームの玄関をハロウイン飾りとみんなのぬり絵で明るく飾りつけをしました。

季節を感じる楽しい雰囲気になりました。

② 秋と言えば…“焼きいも、だよね～”

「焼きいも食べたいなあ」の何気ない会話から、休日のゆっくりした時間で焼きいもづくり。秋空の下、ホーム屋外にテーブルと椅子を用意し、みんなで芋をアルミホイルで巻き、バーベキューコンロで焼きました。

コンロを囲みながら作業所の話などをしたりして、秋の風を感じながら、なごやかな時間を過ごしました。みんなで作った焼きいもは格段においしかったです。

③ ヘアカットボランティアさんと、かっこよく&美しく

毎月、ホームにヘアカットのボランティアさんが来てくださっています。

「ツーブロックでかっこよく」「ぼくはバリカン3通りで」「田口百恵ちゃんのようにして」という仲間のこだわりのあるリクエストにも見事に応えてください、カットしてもらっている利用者さんは毎月の楽しみのひとつになっています。いつもありがとうございます。

ぬくもりホーム 秋のひとひき



←玄関も秋です



食欲の …秋!



「でっかい芋だね～」

カフェランチに行ってきました

～生活介護～

生活介護ヒマワリでは、久しぶりに外食の取り組みとして「おやまのカフェ」に行ってきました。このご時世なので、時短でのお出かけでしたが、いつもとは違った雰囲気のなかでカレーライスや日替わりランチをもりもり食べてみんなで楽しみました☆

なかなか遠出は難しいですが、マスクや手洗い、消毒などをしっかりしてたまにはいい息抜きになったかと思います。

このようなお出かけを楽しみに、毎日仲間のみなさんはお仕事に励んでいます。

うんま～！！



お仕事頑張ってます！

～就労 B～

就労 B のお仕事風景です。毎日、仲間・職員共に力を合わせてお仕事に奮闘しています！

仲間によってできることは違いますが、「できる仕事」をミスなく正確に取り組んでいます。

少し前と比べ、内職の受注数も増え、忙しい毎日です。目標工賃を高く掲げ、終業時間までミッチャリと頑張っています。



袋詰めの作業



白丸5個並べの作業



休憩時間には、ゲームやパズル等をして過ごしています。また、14時の休憩時にはストレッチをして体をほぐしています。



ふたばの秋祭り

ふたばドリーム作業所では、9月末に秋まつりを行いました。

午前は、「盆踊り」として、プロジェクターで映したダンシングヒーローやUSAなどの動画に合わせて、みんなで息を切らしながら踊りました。昼食はグループ毎にお弁当やピザの専門店で好きなものをテイクアウト！作業所でゆっくり味わいました。

午後は輪投げや射的などのおまつりらしいゲーム大会をしました。ゲーム優秀者には賞状も贈られ、興奮と笑い声いっぱいの一日を過ごしました。

みんなからの「祭りたのしかった！」の声を励みに、また楽しい企画を用意していきたいと思います。



とってもたのしい！

新しいお仕事にチャレンジ！

ふたばドリームで6月から手芸用品の袋詰めの内職をはじめました。お仕事のひとつとして、手芸用のとじ針を紙に通し袋に入れていく仕事があります。これは大・中・小の三本の針を、優しい力で破らないように台紙に通していきます。さらに袋が破れないように、まっすぐに紙を入れて閉じます。10セットを数えて袋に包んで完成です。みんな自分がやりやすいように工夫し、少しずつコツをつかみながら、がんばって新しいお仕事に取り組んでいます。



とじ針を紙に通します

cafe KURODA 閉店のお知らせ

いつもcafe KURODAを応援していただきありがとうございます。この度施設の都合により2020年12月25日（金）をもちまして、cafe KURODAは閉店させていただくことになりました。約9年間、なかまとと共に営業を続けることができましたのも地域の皆様、関係者の皆様のお力添えあってのことと思っております。心より感謝を申し上げます。残り僅かの期間となりますが、元気いっぱいに全力でおもてなしをさせていただきます。仲間・職員一同、皆様のご来店お待ちしております。



パンが潰れないように丁度良い
力加減でバターをぬります。
これが結構難しい！



お客様に出来立てをおとどけします！
とびっきりの笑顔でおもてなしします！



おぐらトースト完成！
盛り付けには自信あり☆



わかば初!! 運動会開催



わかばドリーム作業所では、10月2日（金）に、開所初となる、

運動会を開催しました。コロナ禍の中、感染防止・ソーシャルディスタンスをどのように対応していくか、職員で何度も話し合いをし、実施しました。

代表の仲間の宣誓から始まり、ラジオ体操で体をほぐして競技開始です。午前中の種目はパン食い競争と障害物競争。パンの代わりに、製菓班の仲間が一生懸命に作ってくれたお菓子を使用し、「僕たちが作ったお菓子だ」と嬉しそうに眺める仲間もいました。スタート地点ではみんな緊張しつつも、力一杯全力で競技に参加し、その顔は真剣そのものでした。

いつもはあまり話すことがない仲間

を応援する姿や、仲間同士の笑顔も沢山見られ、わかばドリームが一つになった一日でした。午後からは玉入れ、中玉送り、ペットボトル転がしリレーと、班ごとに競技をする種目を行いました。うまく出来なくても最後まで諦めず、力を合わせてゴールしました。

閉会式では、各班の代表者が施設長より賞状と参加賞を頂き、運動会を終了しました。初めての取り組みのため手探りでの開催となりましたが、仲間も職員も楽しく一日を過ごすことができました。「またやりたい」と多くの声がありました。「またやりたい」と多くの声がありましたので、来年も是非開催できたらと思います。



落とさないように気をつけて。。

いち、にの、さん!



夏を感じよう！

黒田ドリーム作業所では、9月の全体行事で、夏を感じる企画を行いました。

一つ目は、「スクラッチアート」で、自由な発想で花火を描きました。専用のペンで削ると、カラフルな花火が浮かび上がり、仲間たちも楽しんで参加できました。二つ目は、大きな黒い画用紙に、それぞれの作品を貼り付け、ペーパーフラワーで飾り、グループごとに記念撮影しました☆

スクラッチアートを楽しんだ後の三つ目は、夏祭りでよく見かける「コーコー釣り」を2人ペアで行いました。早く釣れた方が、先に「かき氷」を食べられるルールだったので、みんな真剣勝負でした。職員も含め、全員でかき氷を食べることができ、3つの活動を通して夏を感じることができました！

（ティックアウトの取り組み）

そしての4月はもう一つ、ティックアウトの取り組みがありました。コロナの影響で食べ物の取り組みは、約3か月ぶりでした。

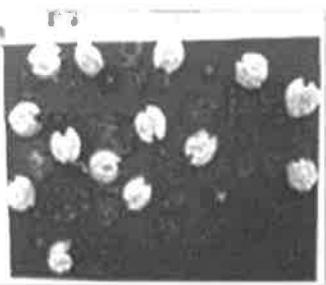
今回は、各グループ、それぞれの仲間が選んだ食べ物をティックアウトし、ドライブやゲームをしたりして楽しみました。普段なかなか食べる機会のない食べ物を田前に、みんなニコニコでした！



カツラ麺のそばもござねー



かき氷おじじー





わかば初!!運動会開催



わかばドリーム作業所では、10月2日（金）に、開所初となる、運動会を開催しました。コロナ禍の中、感染防止・ソーシャルディスタンスをどのように対応していくか、職員で何度も話し合いましたが、実施しました。代表の仲間の宣誓から始まり、ラジオ体操で体をほぐして競技開始です。午前中の種目はパン食い競争と障害物競争。パンの代わりに、製菓班の仲間が一生懸命に作ってくれたお菓子を使用し、「僕たちが作ったお菓子だ」と嬉しそうに眺める仲間もいました。スタート地点ではみんな緊張しつつも、力一杯全力で競技に参加し、その顔は真剣そのものでした。

いち、にの、さん！



いつもはあまり話すことがない仲間を応援する姿や、仲間同士の笑顔も沢山見られ、わかばドリームが一つになつた一日でした。午後からは玉入れ、中玉送り、ペットボトル転がしリレーと、班ごとに競技をする種目を行いました。うまく出来なくても最後まで諦めず、力を合わせてゴールしました。

閉会式では、各班の代表者が施設長より賞状と参加賞を頂き、運動会を終了しました。初めての取り組みのため手探りでの開催となりましたが、仲間も職員も楽しい一日を過ごすことができました。「またやりたい」と多くの声がありましたので、来年も是非開催できたらと思います。



落とさないように気をつけて・・

黒田ドリーム作業所では、9月の全体行事で、夏を感じる企画を行いました。

一つ目は、「スクランチアート」で、自由な発想で花火を描きました。専用のペンで削るとい、カラフルな花火が浮かび上がり、仲間たちも楽しんで参加できました。二つ目は、大きな黒い画用紙に、それぞれの作品を貼り付け、ペーパーフリワーで飾り、グループとして記念撮影しました☆

スクランチアートを楽しんだ後の三つ目は、夏祭りでもよく見かける「コーコー釣り」を2人ペアで行いました。早く釣れた方が、先に「かき氷」を食べられるルールだったので、みんな真剣勝負でした。職員も含め、全員でかき氷を食べることができ、3つの活動を通して夏を感じることができました!

（ティクアウトの取り組み）

そしての日はもう一つ、ティクアウトの取り組みがありました。コロナの影響で食べ物の取り組みは、約三ヶ月ぶりでした。

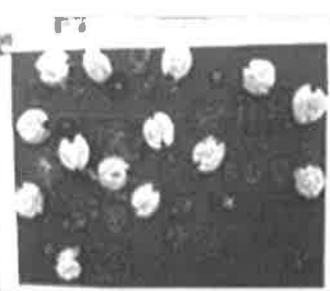
今回は、各グループ、それぞれの仲間が選んだ食べ物をティクアウトし、ドライブやゲームをしたりして楽しみました。普段なかなか食べる機会のない食べ物を田前に、みんな一匹一匹でした！



カツブ麺のそばもござねー



かき氷おじい~



夏を感じよう！



蒸し暑かった夏は終わり、涼しい秋の季節がやってきました。今この時期は外に出て活動するのにちょうどよい、ドライブに出かけて公園や芝生のあるところで散歩等をしています。たまに日差しが強い日がありますがそういった時は木陰でゆっくりしたりします。

ドリームライナーの仲間は好きなお出かけや楽しいイベントの順番が来るのをワクワクしながら待っています。

ドリームライナー



季節が移り変わり、畠も秋仕様になりました。ハッピーサンの仲間達で夏野菜の片付けをして、畠を耕しました。くわを使っての耕す作業は、重労働で大変でした。広い畠を手で耕したので、仲間達は少し疲れた様子。作業が終わりきれいに整えられた畠を見ると、疲れも吹き飛びました。たまねぎやいんげんを植え、今から収穫が待ち遠しいです。

秋の畠仕事



ハッピーサン

真夏の暑さが和らぎ、過ごしやすい季節になってきました。
ウキウキでは秋空の下、散歩の取り組みを始めています。希望者を募ると参加者がどんどん増えていきました。

今年は新型コロナウィルスの影響で仕事や取り組みに制限があったこともあり、久しぶりの散歩でみんな清々しい表情です。道中、ヒガシバナが咲いており、仲間も興味深そうに眺めていました。途中、休憩を挟みながら、たっぷり歩きました。

秋の気配

ウキウキ



秋の散歩は気持ちがいいね



たくさん歩いたので休憩中…

これからも季節の移り変わりを楽しみながら、散歩の取り組みを続けていきたいと思います。



10/31 職員研修（zoom 視聴会場の様子）▲

障害特性・拠点別・新規職員研修を合同で開催

10/31 の職員研修は8月に続いて、zoom を用いて障害特性研修、拠点紹介研修、新規職員研修を合同で開催し、情勢を踏まえ、今回は会場が5カ所での実施となりました。

障害特性研修の今回のテーマは「脳性麻痺」、拠点紹介は「きそがわ作業所・ゆうゆう」が担当、新規職員研修は「新型コロナウイルス関連と権利擁護 part2」のテーマで参加者全体で共に学びました。

チューターを担当したスタッフや参加者全体が次第にzoom を活用した研修に慣れてきて、一同が顔を合わせなくても、法人内の色々な場所で色々な人が関わって準備を進める等、貴重な学習交流が進みました。

※多機能センターばかりでの給食委託業者の魚国さんのスタッフの方も前回に続いて研修に参加していただきました。

ご寄付ありがとうございました

令和2年7月16日～10月15日（順不同）

大澤晃様、ねっこの会様
きそがわ作業所保護者会様
匿名様

魚住優様…アルコールジェル1箱

この他にも、お茶菓子等をいただきました。皆様からのあたたかいご支援を大切にいたします。ありがとうございました。



一般財団法人荒川磯慈善会様からの助成を受け AED 設置

この度、一般財団法人荒川磯慈善会様より令和2年度福祉施設助成事業として助成を受け、北方あすなろ作業所にAEDを設置することができました。万が一の時に備え、職員間でDVDを使ってAEDの勉強会を行いました。緊急時に役立てたいと思います。この度は誠にありがとうございました。



きそがわ福祉社会の障害福祉サービス等の事業所(各地域拠点ごと)

〈木曽川町外割田の事業所〉

★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>

★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>

TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194

★相談支援センター夢うさぎ

<計画相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>

TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

〈北方町中島往還南の事業所〉

★北方あすなろ作業所<生活介護・就労継続支援B型>

TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153

★なないろ作業所<生活介護>

TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782

★ショートステイなないろ<短期入所>

TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631

★児童発達支援センターまーぶるの森

<児童発達支援・保育所等訪問支援>

TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821

★相談支援センターワンガリ<計画相談・障害児相談支援>

TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821

★なごやかホーム<グループホーム>

TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

〈木曽川町内割田の事業所〉

★黒田ドリーム作業所<生活介護>

TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161

★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型>

TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231

TEL・FAX 0586(87)1932(café KURODA 所在地は黒田中野黒)

★わかばドリーム作業所<生活介護>

TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

〈木曽川町玉ノ井の事業所〉

★第二きそがわ作業所<生活介護>

TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080

★フラー玉の井<居宅介護・重度訪問介護・

同行看護・移動支援・福祉有償運送>

★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>

(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)

TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

〈北方町北方の事業所〉

★北方ホーム<グループホーム・短期入所>

第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773

第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716

第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038

★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>

勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871

わだちホーム・しづくホーム

TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871